

## 三原市下水道事業経営審議会の審議内容について

	日時、場所	出席者	次第と主な審議内容	
第1回	令和3年1月15日(金) 9時30分～12時 三原市役所本庁	委員：6名 事務局：6名	次第	(1) 三原市下水道事業の概要について (2) 令和2年6月策定経営戦略について (3) 第2回審議会の日程について
			主な審議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水事業に特化した議論をすべき。</li> <li>・事務局へ事業経営（汚水のみ）のシミュレーションを行うように指示。</li> </ul>
第2回	令和3年3月1日(月) 9時30分～12時 三原市役所本庁	委員：5名 事務局：6名	次第	(1) 下水道の広域化・共同化について（報告） (2) 汚水事業の経営見込みについて (3) 第3回審議会の日程について
			主な審議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道の広域化・共同化は未確定な部分が多く、今回の審議会では考慮しないこととする。</li> <li>・令和5年度から高資本費に係る繰入金約5億円が無くなるため、下水道使用料の値上げが必要であるということだが、市民に対してきちんと説明していくべき。</li> <li>・（一部委員より）計画自体の検証が必要。次回審議会までに個別質問を行う。</li> <li>・値上げをした場合の料金体系の試算を行うべき。</li> </ul>
第3回	令和3年4月15日(木) 9時30分～12時 三原市役所本庁	委員：6名 事務局：7名	次第	(1) 前回までの審議内容の確認及び個別質疑案件の報告 (2) 料金体系の試算について (3) 第4回審議会の日程について
			主な審議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市への今後の提言として重要な計画を作成する際に、専門的な知識を持った第三者の意見を取り入れ、人口減のシミュレーションの前提条件が正しいか等、十分な事前検証が行われたものを、審議会に提出すべき。</li> <li>・個別質疑案件の検証を行った上で、退職給付引当金の会計基準について一部疑義はあるものの、単年度損益への影響は軽微であるため、前回ま</li> </ul>

				<p>での審議内容は有効であるものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局が提示した3つの料金体系，試算①（現行の料金体系を一律30%値上げ），試算②（基本料金据え置きで超過料金のみを増額し全体で30%の値上げ），試算③（基本料金を引き下げ，超過料金に引き下げ分の負担を上乗せし全体で30%の値上げ）の中から，一般市民・企業に公平に負担を求める試算①で答申を出していくこととする。</li> </ul>
第4回	令和3年6月25日（金） 9時30分～12時 三原市役所本庁	委員：5名 事務局：7名	次第	<p>(1) 下水道使用料一律30%を前提とした収支計画について</p> <p>(2) 収益確保及び経費削減に係る具体的な取り組みについて</p> <p>(3) 第5回審議会の日程について</p>
			主な審議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の収支計画は毎年度実績値と比較し検証していくべきであるが，事務局が現段階で考えられるより精度が高く，当面大きなブレが生じないであろうと考えられるものを提示したと判断。この計画を元に，審議会としては一律30%の値上げを答申していく。</li> <li>・ただし，毎年度の実績値に対する計画値の検証・見直しの方法について，最終答申までに整理していく。</li> <li>・普及率向上のために今後行っていくべきことについて審議したが，具体的な意見出ず。ただし，融資あっせん制度の特例については検討すべき。</li> </ul>